別記様式五

秘　政府統計

国民生活基礎調査【貯蓄票】

（平成28年７月14日調査）

ひと、くらし、みらいのために　厚生労働省　Ministry of Health Labour and Welfare

調査員記入欄											
地区番号						単位区番号			世帯番号		

＜記入上の注意＞
・『（貯蓄票）記入のしかた』をよくお読みになってから記入してください。
・世帯主だけでなく世帯員全員の貯蓄、借入金の合計を記入してください。
・ここでいう貯蓄・借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めます。
・できるだけ黒のボールペンで記入してください。

この調査は、統計法に基づき国が実施する基幹統計調査です。
調査票情報の秘密の保護に万全を期していますので、ありのままを記入してください。

世帯主又は世帯を代表する方がお答えください。

質問１　あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか（**平成28年６月末日現在**）。
「1　貯蓄あり」「2　貯蓄なし」のいずれかに○をつけ、貯蓄がある場合は**合計貯蓄現在高**を記入してください。

(1)	ゆうちょ銀行、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金（預金）（通常貯金・普通預金、定額・定期貯金（預金）、積立貯金（預金）、当座預金等）	1　貯蓄あり　2　貯蓄なし
(2)	**生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険料**（掛け捨ての保険は除きます。） 【計算例】 ・月々の払込み額×12（か月）×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数	1　貯蓄あり　2　貯蓄なし
(3)	株式・株式投資信託（時価） 債券（額面）、公社債投資信託（時価） 金銭信託・貸付信託（額面） ※時価は6月末日で計算	1　貯蓄あり　2　貯蓄なし
(4)	その他の預貯金（財形貯蓄、社内預金等）	1　貯蓄あり　2　貯蓄なし

合計貯蓄現在高　　万円
（億　千　百　十　一）

質問２　あなたの世帯の貯蓄現在高は**昨年（平成27年６月末日）**と比べて変わりましたか。
あてはまる番号に○をつけ、貯蓄が減った場合は**減少額、減少理由**を記入してください。

1　貯蓄が増えた
2　貯蓄は変わらない
3　貯蓄が減った　→　減少額　　万円（億　千　百　十　一）

→ **あてはまるすべて**の理由の番号に○をつけてください。

1　日常の生活費への支出
2　土地・住宅の購入費
3　入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出
4　株式等の評価額の減少
5　その他

質問３　あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金はありますか（**平成28年６月末日現在**）。
あてはまる番号に○をつけ、借入金がある場合は**合計借入金残高**を記入してください。

1　借入金あり　→　合計借入金残高　　万円（億　千　百　十　一）
2　借入金なし

ご記入ありがとうございました。